

# Report from Samoa 8月8日(木)

サモア滞在3日目です。

午前中は津波被災地区を視察しました。2009年9月29日にサモアの南沖約200kmを震源とする大きな地震がありました。この地震により、サモア国内では最大6m、首都アピアでも140cmの津波を観測しました。津波はサモアだけでなく米領サモア、トンガにも甚大な被害を及ぼし、190名以上が亡くなり、多くの村落が壊滅、数万人が家屋を失ったそうです。



被災地に設置されたサイレン



津波で流されて土台だけになったところを歩く生徒たち



街中の避難指示の看板



レストランにあった写真



レストラン下のビーチは観光地として復興しています。サモアの被災された皆さんといわきの復興に思いを馳せます。



夕方には、サモアラグビー協会主催の歓迎会が開催されました。今年9月には、サモアのラグビーナショナルチーム「マヌ・サモア」が、ラグビーワールドカップ2019日本大会に向けて、いわきで事前キャンプを行います。

サモアラグビー協会の事務局長から訪問団に選手のサイン入りユニフォームがプレゼントされました。

そして、なんと！ サプライズでサモア独立国首相が歓迎会にいらっしゃいました！



今日一日、本当に貴重な体験をすることができました。

サモア滞在も明日が最終日です。